



明秀日立関東大会初優勝



第74回秋季関東高校野球大会が行われ、茨城県1位代表の明秀日立は山梨学院(山梨1位)に9-7で競り勝ち、初優勝を飾った。県勢としては2003年の土浦湖北以来18年ぶり6度目の関東大会を制覇した。

神宮へ

主将 2年7組 石川ケニー

今季の県大会、関東大会を通じて両大会とも負けることがなく、優勝できたことが良かったです。新チームになってから夏負けた悔しさをばねに、日々の練習から意識を高く持ち、明確な目標である「真の日本一」という言葉を一人一人が理解した上で取り組んできました。一番大きく変化したのがウエイトトレーニング



に対する取り組みです。監督にみんなの体が小さいと、このままでは勝てないということをおかれ、一人一人がウエイトの時に限界を超え声を上げながらやってきました。そのため、県大会そして関東大会でも明秀の野球である打ち勝つ野球が実現できました。今後も、春の選抜の甲子園と神宮大会があるので、もう一回みんな意識を高く持って自分達の野球ができるようにしていきたいです。

MEISHU SPORTS NEWS